

（案）

流 福 審 第 7 号

令和3年10月1日

流山市長 井崎 義治 様

流山市福祉施策審議会

会 長 鎌田 洋子

第4期流山市地域福祉計画の策定について（答申）

令和3年5月26日付け流社第164号で諮問のあった、第4期流山市地域福祉計画の策定について審議した結果、下記のとおり答申します。

記

別添の第4期流山市地域福祉計画（原案）につきましては、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、内容は適当であると判断いたします。

なお、本計画の推進に当たっては、次の意見を申し添えます。

- 1 「自助」「共助」「公助」という視点に基づき、地域に関わるすべての人・団体・行政が協働し、支え合う地域共生社会の実現に向け、様々な地域活動を活発化させていくことが必要です。地域ぐるみの活動が促進されるよう、地域福祉の重要性の普及・啓発に努めるとともに、市民、自治会、民生委員・児童委員、介護・障害・福祉事業者等との連携や活動の支援をお願いします。
- 2 地域住民が抱える様々な生活課題を解決するため、多様な相談を各窓口において包括的に受け止め、地域の様々な関係者・関係機関と連携し、適切な支援につなげるよう努めてください。
- 3 地域において様々なつながりや交流が生まれ、継続されるよう、魅力的な社会参加の場や居場所づくりの創出に努め、地域交流の活性化を図ってください。

裏面に続きます

4 計画実施担当者は、定期的に本計画の進捗状況の把握・点検・評価を行い、本計画の推進に努めてください。